

日本ピア・サポート学会発表論文集投稿規定及び執筆要項

投稿規定

1. この投稿規定は、「日本ピア・サポート学会研究大会」の発表論文集に関わるものです。
2. 発表論文集は、未発表の実践研究、資料、報告、その他で構成します。ただし、当日に配布するプリント等はこの限りではありません。
3. 出版形式は、印刷によるものとし、日本ピア・サポート学会研究大会参加者全員に配布します。
4. 本誌への投稿は、投稿者欄に記載される全員が、本会会員（もしくは入会手続き中）であることが条件になります。
5. 本誌に投稿しようとする会員は、所定の執筆要項に従うものとします。
6. 投稿の際は、執筆要項をチェックし、全ての項目で問題がないことを確認の上投稿して下さい。不十分な場合は、投稿を受け付けません。

執筆要項

1. 投稿者

本誌への投稿は、投稿者欄に記載される全員が、本会会員（もしくは入会手続き中）であることが条件になります。

2. 原稿

投稿原稿は、未発表のものに限られます。

3. 研究倫理

近年、研究倫理について、より厳格な対応を求められるようになってきています。倫理的課題のある論文等は、どれほど内容がすぐれていても採択することはできません。場合によっては、撤回する必要が生じたり、学会や執筆者の信用失墜にも繋がります。「研究倫理ガイドライン」を熟読いただき、確認事項を全て丁寧にご確認の上、投稿して下さい。

4. 書式

別途定める「MS-Word」の書式に基づいて執筆してください。

5. アブストラクト及びページ数

(1)アブストラクトは不要ですが、**Key Word** を 5 つ程度列記して下さい。

(2)図表をふくめて、A4 版縦書き・横書きとし、1 行 25 字×40 行の 2 段組みとし、2 ページでまとめてください。(1 行でもオーバーしているものはその時点で受け付けません)。ポスター発表の場合は、同じ様式で 1 ページとします。

6. 図表・写真

図表・写真は、本文に直接貼り付けてください。カラー写真やカラーの図表は使用できません。写真の場合、顔等が分からないように配慮してください。図表は鮮明にスキャンできるものとし、グレーの塗り潰しや細かな斜線、網目などは使わないようにしてください。なお、原稿提出時には必ず元データも併せて提出してください。

7. 本文

研究は、問題と目的、方法、結果、考察、主要引用文献からなることを原則とします。実践研究も同様です。実践報告の場合もおおむね同様ですが、必要に応じて別な形式でもかまいません。基本的な書き方につきましては、「実践報告執筆ガイドライン」に記載してありますので、そちらを参照して下さい。

8. 注及び引用文献

(1)脚注は、別途定める「MS-Word」テンプレートに基づいて、本文下に直接挿入してください。

(2)引用文献は、基本的に文中に、執筆者名（西暦）で示して下さい。引用した全ての論文を論文末に一括掲載する必要はありません。代表的な引用文献を数点でかまいません。

(3)参考文献は掲載する必要はありません。

9. フォント等

(1)フォントは、和文には MS 明朝体を、数字・欧文には Century 体を使用する。

(2)1 ページ目には、題目、(必要であれば)副題、執筆者名を順に記入する。副題と執筆者名の間は1行空ける。

(3)題目のフォントサイズは 15 ポイント、副題と執筆者名のフォントサイズは 12 ポイント、KeyWord のフォントサイズは 10 ポイントとする。

10. 原稿の提出

(1)原稿は「完全原稿」とします。「完全原稿」とは、提出した原稿に加筆・修正をせず、直接印刷、出版できる状態の原稿を指します。著者による再校は行わないため、編集委員会で指定した書式は厳守してください。編集委員会では審査のみ行い、指定した書式が守られていない場合や倫理的に課題のある場合は掲載を許可しません。

(2)提出された原稿に修正可能な瑕疵があった場合には差し戻しになり、再提出を求められます。再提出の期限は厳守して下さい。提出が遅れ、印刷に間に合わなければ、タイトルのみ掲載となります。資料は当日、ご自身で印刷等をしてご持参下さい。

(3)編集委員会として、上記(1)(2)にかかわらず、軽微な修正を行うことがあります。

(4)投稿に際しては、規定に基づき、専用のアドレス (peer.genkou@gmail.com) に MS-Word の文書ファイルと、同一の文書を PDF で保存したものを提出するメールに添付して提出して下さい。